

令和元年度事業報告書総括事項

起業家支援、新事業の創出並びに中小企業の支援と勤労者福祉の向上をめざし、定款の目的達成と地域経済の発展のため、質の高いサービスの提供と事業の一層の効率的な運営により、経費削減を図り、財団の健全運営と各種事業の目標達成に努めた。

なお、各種事業は概ね順調に執行できていたが、年度末からの新型コロナウイルス感染拡大防止の影響により、一部の事業が中止を余儀なくされた。

(1) 産業支援事業

産学官の連携のもと、起業家の育成や既存企業の新分野への進出を支援するとともに、他の経済団体との連携を図り、藤沢市と一体となった産業振興に取り組んだ。

「湘南新産業創出コンソーシアム事業」における「海外事業展開等支援事業」では、6月から7月にかけて、ミャンマー・ベトナムミッション派遣等を実施するとともに、11月には、ベトナム・ハノイミッション派遣を実施、ハノイ市内で開催された「神奈川県経済フォーラム」に参加した。

また、新規事業としては、「創業機運醸成フォーラム事業」を7月に開催するとともに、12月には、「スタートアップツーリズム事業」を開催し、創業・起業に対する機運の醸成と啓発を図った。

「第20回湘南ビジネスコンテスト」では、6組のファイナリストによる最終審査を11月に実施し、相模湾・茅ヶ崎で獲れる魚を使った魚醤「茅ヶ崎ナンプラー・えぼしの雫」の製造販売を企画した欣ずしの小又学氏が大賞を受賞した。

1月には、藤沢市名誉市民に選ばれた吉野彰氏のノーベル化学賞受賞記念特別講演として、「ふじさわロボットフォーラム」を開催するとともに、「ロボット産業研究会」を開催、ロボット関連事業への参入促進と、関連製品開発等の啓発を行った。

「湘南藤沢インキュベーションセンター」及び「慶應藤沢イノベーションビレッジ」では、インキュベーションマネージャー等による総合支援を強化するとともに、施設退去後のフォローアップを行った。

また、さがみロボット産業特区に基づき、ロボテラスを拠点とした「生活支援ロボット普及啓発等推進事業」に取り組むとともに、神奈川県から、ロボットの実証実験等を促進する「ロボット共生社会推進事業」を受託し、ロボット事業へのさらなる取り組みの強化を図った。

(2) 湘南勤労者福祉サービスセンター事業

会員のニーズや満足度を把握し、県内共済会等との多様なネットワークの活用や会員ニーズの変化に対応した柔軟なサービスを提供するとともに、制度の充実と魅力のある事業を実施した。

イベントの模様などは、HPやフェイスブックなどを使って積極的に発信し、事業の周知を図るとともに、会員拡大については、紹介キャンペーンやテレマーケティングなどを実施し、新規会員の獲得に努めるとともに、実施事業の見直しを図り、収支の改善と事業の効率化に努めた。

(3) 公益目的達成受託等事業

「情報活用事業」では、地域の情報化を支援するサービスの環境を整備し、安定的な運営を図るとともに、「情報システム運営事業」では、藤沢市関連のサーバで使用するグローバルIPアドレスを含むインターネット環境の提供とコンテンツを発信できる環境を構築するとともに、「データ入力事業」では、日々情報収集を行いながら新規開拓を図り、収益の向上に努めた。

(4) 総務管理部門

財務会計だけでなく、管理会計（経営状況の把握）及び目標管理（各事業の進捗、職員の時間外管理）の徹底を図るとともに、本年度から人事評価制度を本格実施し、「目標管理・業績評価」・「人材育成・評価票」による人事評価を行うとともに、「職員意向調査」を実施し、新年度に向け、職員の意向を反映した人事配置を行った。

令和元年度事業報告書

I. 産業支援事業

1. 湘南新産業創出コンソーシアム事業（負担金事業）

（1）コンソーシアム事務局運営事業（定款第4条第1号から第4号）

①目的

湘南新産業創出コンソーシアムの中核機能として、事業を円滑に運営するための事務局機能の充実と企業の課題解決や経営資源の強化等を図るための各事業の取り組みを行う。

②事業内容

コンソーシアム事業の推進のため、運営委員会や各部会などを開催して事務局機能の充実を図るほか、企業への直接支援として、主に次の取り組みを行った。

a. 運営委員会

令和元年6月20日（木） 第68回 運営委員会

b. 公的助成金等申請支援業務

認定経営革新等支援機関として、企業に対して公的助成金等に関する情報提供や申請書ブラッシュアップ支援などを行った。

c. 個別相談業務

創業希望者や経営資源の課題を抱える企業からの相談に対して、解決の糸口となる指導や助言、必要に応じて専門家や大学、研究機関、企業などの紹介を行った。

d. 会員交流業務

会員管理をはじめ、専門家による相談会や勉強会の開催により、コンソーシアム登録会員のスキルアップと会員相互の交流を促進した。

③主な成果

公的助成金等獲得 6件 *SFIC：3件、SFC-IV：1件 含む

経営課題等相談解決 151件

（藤沢市などからの負担金事業）

（2）湘南ビジネスコンテスト事業（定款第4条第2号及び第3号）

①目的

藤沢市・茅ヶ崎市・寒川町において起業や新事業展開を行う者を対象として、コンテスト形式によるビジネスプラン発表会を開催し、事業アピールの場や第三者の評価を得る機会を提供するとともに、応募者に対して専門家等と連携した手厚い支援を行うことにより、地域における起業や新事業展開を促進する。

②事業内容

「第20回湘南ビジネスコンテスト」として、起業や新事業といった区分によりビジネスプランを募集して、書類審査、オープンプレゼンテーション（最終）審査を経て受賞者を決定した。応募時から最終審査に至るまでの数ヶ月間において、様々な支援メニューによりビジネスプランのブラッシュアップや、経営、財務、人材、販路開拓などに関する応募者のスキルアップを図るほか、フォローアップとして継続的に経営資源に関する課題の解決や企業間交流、大学・経済団体との連携、公的制度の紹介などのニーズに対する支援を実施した。

なお、当事業については、産業競争力強化法に基づく認定特定創業支援事業（平成26年3月20日認定）として実施した。

a. 各ブラッシュアップ

（a）湘南ビジネスコンテスト説明会／特別講座「ビジネスプラン作成講座」の開催

テーマ：①「創業計画のポイント」

②「収支計画のポイント」

③「まとめ・創業計画ピッチ」

開催日時：①令和元年6月4日（火）／②11日（火）／③18日（火）

各18時30分～20時

開催場所：藤沢商工会館3階 302会議室

- 講 師：日本政策金融公庫南関東創業支援センター 所長 寺田 博史 氏
 参加者数：①4日 15名、②11日 10名、③18日 10名
- (b) ビジネスコンテスト説明会
 「第20回 湘南ビジネスコンテスト」の概要について説明するとともに、前年度大賞と来場者賞の受賞者がビジネスコンテスト参加体験談を紹介した。
 開催日時：令和元年6月25日（火）18時30分～19時30分
 開催場所：藤沢商工会館3階 302会議室
 参加者数：18名
- (c) 専門家による書類審査フォロー
 開催日時：令和元年7月24日（水）／25日（木）／26日（金）
 1組あたり50分
 開催場所：湘南産業振興財団 会議室
 参加者数：2組
- (d) 個別コンサルティング
 専門家によるビジネス全般に対する専門指導を2ヶ月間にわたり、各社3回実施した。
- (e) 「プレゼンテーション座学講座」の実施
 テーマ：「プレゼン術強化セミナー」
 開催日時：令和元年9月26日（木） 18時～20時
 内 容：プレゼンテーションスキル向上を目的に効果的な資料の作成手法や演出方法などを学習した。また、参加者が5分間の事業紹介プレゼンテーションを行い、各自のプレゼンテーション能力の現状確認と自身の課題を発見する機会とした。
 講 師：（公財）神奈川産業振興センター神奈川県よろず支援拠点
 コーディネーター 浦川 拓也 氏
 参加者数：7名
 備 考：（公財）神奈川産業振興センターと連携
- (f) ブラッシュアップⅢ「プレ・プレゼンテーション」の実施
 複数の専門家の前でプレゼンテーションを行い、資料構成や説明の仕方などプレゼン手法について指導を仰ぐ、開催直前の演習会を令和元年10月17日（木）に実施した。
 内 容：プレゼンテーション 10分 （本番と同時間）
 指導時間 20分 計30分
 <主なチェック項目>
 ・発表者の事業プランが明確であるか
 ・事業焦点が把握できるか
 ・口頭説明と資料説明が合致しているか
 ・時間配分がしっかりしているか
 ・説明に強弱があり、何が重要であるかを把握できるか 等。
- (g) 審査コーディネーターヒヤリング
 最終審査会を円滑に進めるため、ファイナリストに対して審査し、コーディネーターが事業に関してのヒアリングを令和元年10月31日（木）11月1日（金）に実施した。
- (h) 「第20回 湘南ビジネスコンテスト」の開催
 開催日時：令和元年11月7日（木） 13時30分～18時00分
 入 賞：公開プレゼンテーション審査において、次の通り主催者が選出する主催者賞および各金融機関が独自に選出する「関係団体賞」の受賞者が決定した。
 また、多数の応募者の中から書類審査を合格したことから、ファイナリスト全員に「ファイナリスト賞」を授与した。

主催者賞

- ・ビジネス大賞【事業・研究助成金 60万円】
テーマ) 相模湾・茅ヶ崎で獲れる魚を使った魚醤(茅ヶ崎ナンブラー・えぼしの雫)の製造販売
発表者) 欣ずし 小又 学 氏
- ・ビジネス準大賞【事業・研究助成金 15万円】
テーマ) 天敵昆虫の餌の販売
発表者) 郡山 大樹 氏
- ・スタートアップ賞【事業・研究助成金 7万円】
テーマ) 「ゆっくり・のんびり・安全に」 バリアフリー旅行
発表者) 和田 操 氏
- ・来場者賞【事業・研究助成金 3万円】
テーマ) 相模湾・茅ヶ崎で獲れる魚を使った魚醤(茅ヶ崎ナンブラー・えぼしの雫)の製造販売
発表者) 欣ずし 小又 学 氏
- ・審査員特別賞【事業・研究助成金 1万円】
テーマ) UAV (ドローン) と3Dプリンターを用いた立体模型の製作
発表者) UAV環境調査研究所 前場 洋人

関係団体賞

- ・かながわ信用金庫賞
テーマ) 家庭内介護を職業化するビジネスモデルの構築
発表者) (株) アメイジュ
- ・湘南信用金庫賞
テーマ) 藤沢生まれ・藤沢育ちの“藍”で染める! 藍の生葉染め製品販売と体験ツアー事業
発表者) 湘南ブルー藍プロジェクト 小山田 知子 氏

報 告 会: プレゼンテーション開始前に、前回のビジネス大賞 受賞者である知見寺直樹氏による“受賞後の事業展開”の発表を行った。

また、記念大会であったため、過去の受賞者講演として(株)ユニバーサルスペースと(株)シードハウスの2社の受賞後の事業展開の講演を実施した。

講 演: プレゼンテーション終了後、公益財団法人川崎市産業振興財団主催のかわさき起業家オーディションビジネスアイデアシーズ市場の優秀賞を受賞した(株)D&Iの代表取締役杉本大祐氏による「障害者雇用×テレワークで新しい働き方を創出するエンカク」の事業概要に関して基調講演を実施した。

(i) 審査員

審査委員長	飯盛 義徳 氏	(慶應義塾大学総合政策学部学部長補佐/教授)
審査委員	石島 真奈 氏	(ヤフー(株)メディアグループ 事業開発本部長)
	高橋 佳伸 氏	((株) デジサーフ 代表取締役)
	野田 万起子 氏	(ヒューマンデライト(株) 代表取締役)
	寺田 博史 氏	(日本政策金融公庫 国民生活事業 南関東創業支援センター 所長)
特別審査員	松田 公太 氏	(前参議院議員・タリーズコーヒージャパン創業者)
	前田 有紀 氏	((株) スードリー 代表取締役)
審査コーディネーター	出縄 良人 氏	(DANベンチャーキャピタル(株) 代表取締役)

③主な成果

- a. 応募件数：エントリー 30 件 申請 21 件
- b. 来場者数：153 名
- c. コンテスト支援件数：21 件



(藤沢市・藤沢商工会議所・茅ヶ崎市・寒川町からの負担金事業)

(3) 都市拠点型起業家育成施設運営事業（定款第4条第3号）

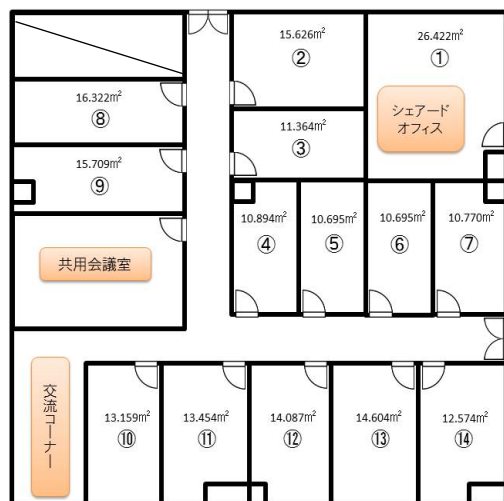
①目的

都市拠点型起業家育成施設の運営により、創業希望者や創業間もない企業など、入居者に対する総合的な支援を行い、育成企業の市内定着を目指す。

②事業内容

藤沢商工会館の3階に設置された都市拠点型起業家育成施設「湘南藤沢インキュベーションセンター（SFIC）」の運営管理と入居者に対する支援を行った。

<都市拠点型起業家育成施設の概要>



○名称

湘南藤沢インキュベーションセンター

○所在地

藤沢商工会館（ミナパーク）3階

○延べ床面積

約290m²（約87坪）

○構成

オフィス 13室

シェアード（共用）オフィス 1室

共用会議室 1室

交流コーナー 1カ所

a. インキュベーションマネジャーによる支援

インキュベーションマネジャー（財団職員）が、関係機関や専門家と連携して、当該施設の入居者に対して、経営、財務、人材、販路開拓などに関する総合的な支援を行うとともに、施設退去後もフォローアップを行った。

支援数

53件

③主な成果

- a. 入居率 92%
- b. 市内定着企業数 5件
- c. 公的助成金獲得 3件

(藤沢市からの負担金事業)

(4) 創業機運醸成フォーラム事業（定款第4条第2号及び第3号）

①目 的

創業を意識していない、あるいは漠然とした認識の若年層に対し、意欲向上や知識習得などの場を提供し、創業への潜在的な意識を刺激することで地域における創業への裾野を拡大する。

主たる進路である進学と異なる選択肢を提示するのではなく、進学後あるいは卒業後、就職後でも時期を制約せず、いつでも支援を活用できる環境が整っていることも併せて周知する。

②事業内容

若年層を対象とし、起業家（経営者）を招聘し、講演とワークショップを開催するとともに、創業に向けた相談のフォローアップを行い、ビジネスのノウハウに偏るのではなく“考え方（違う角度から見るとどう感じるか、意見の取り入れ方等）”を感じてもらうことを主とした。

a. 開催日時：令和元年7月23日（火） 13時30分～16時20分

b. 場 所：第1部基調講演 ロボテラス 第2部ワークショップ テラスモール湘南

c. 内 容：（a）第1部基調講演会

『人生の舵を自分でできよう！』をテーマに小学生時代から大学生までの生き方や、大学生活や就職活動時の話や、企業に勤務していた時の心境、退職を決意したキッカケや自分の好きな事を仕事にすることの意義、起業家として大切にしていることなどの講演を実施した。

講 師：（株）スードリー

代表取締役 前田 有紀 氏（元テレビ朝日アナウンサー）

（b）『アイデアからビジネスに繋げるには何が必要か』をテーマに、前半ではビジネスは一つのアイデアから生まれることを中心の講義を行い、後半ではグループでアイデアを出しビジネスプランの構成要素（ターゲット・人、モノ・商品、サービス・資金計画・収支計画）などにあてはめ、ビジネスプランを作成するワークを実施した。

講 師：日本政策金融公庫 南関東創業支援センター

所長 寺田 博史 氏

※ワークショップの講義は、日本政策金融公庫主催の「高校生ビジネスプラン・グランプリ」の出張授業のプログラムを活用した。

③主な成果

参加者数：15名（藤沢市内・茅ヶ崎市内 在住・在学の高校生）



（藤沢市・茅ヶ崎市からの負担金事業）

(5) スタートアップ・ツーリズム事業（定款第4条第2号及び第3号）

①目 的

市内企業に加え、未創業者を参加者とした大学や研究機関等の見学会を開催し、産学官連携を推進することにより、市内企業のイノベーション促進を図る。

②事業内容

創業・起業に対する無関心者層の割合が多く、潜在的創業者の掘り起こしが急務となっている現状創業支援関連施設やスタートアップ企業を訪問するツアー型イベントを開催することで、創業・起業に対する無関心者層や創業希望者に対して創業に対する関心と理解の促進をはかり創業機運を醸成することを目的とし藤沢市内の創業支援関連施設やスタートアップ企業をツアー形式で訪問した。

日 時 令和元年12月3日(火) 13時～17時

13:00 集合 (藤沢商工会館3階)

13:05 湘南藤沢インキュベーションセンター(SFIC)見学
(インキュベーションセンターの説明や入居企業の紹介)

13:25 m e - l a b o (ミラボ) の説明
(藤沢駅南口のレンタルオフィス「m e - l a b o (ミラボ)」の担当者から利用
に關しての説明)

13:40 NEKTON藤沢見学
(藤沢南口駅前コワーキングスペースNEKTON藤沢施設見学)

14:30 慶應藤沢イノベーションビレッジ(SFC-IV)施設見学

14:50 慶應藤沢イノベーションビレッジ(SFC-IV)卒業企業講義
(株)音力発電 代表取締役 速水 浩平 氏より会社概要等の講義)

15:40 慶應藤沢イノベーションビレッジ(SFC-IV)卒業企業
カルー(株)本社訪問
(カルー(株) 代表取締役 具志 林太郎 氏より会社概要等の講義)

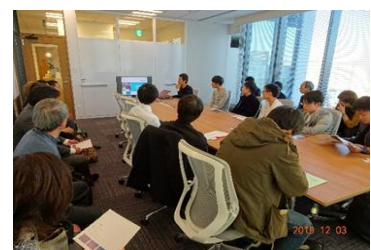
16:10 移動 (ロボテラスへ)

16:20 アンケートの記入

16:40 解散

③主な成果

参加数 17名



(藤沢市からの負担金事業)

(6) 海外事業展開等支援事業(定款第4条第2号及び第3号)

①目 的

中小企業の海外事業展開等を支援するため、(独)日本貿易振興機構(ジェトロ)や神奈川県等との連携により、中小企業と海外企業とのビジネスマッチングを促進する。

②事業内容

市内企業からの要望に基づき、市内ICT企業を核としベトナムを中心とした東南アジア地域を対象にビジネス交流を実施するとともに、海外事業展開に関する市内企業からの相談に対応する業務を実施した。また、平成29年度にベトナムICT業界団体「VNITO」との覚書に基づき、同団体が支援するICT企業とのビジネスマッチング等の交流を行った。

a. ベトナムおよび東南アジアとのビジネス交流(ICT分野等)

(a) ベトナムおよび周辺国へのミッション派遣の実施

- ・ミッション派遣事前研究会の開催

開催日 : 令和元年5月14日(火)

「ミャンマー・ベトナムミッション派遣事前研究会」の開催

参加企業5社 6名

- ・ミッション派遣の実施

期 間 : 令和元年6月30日(日)～令和元年7月6日(土)

場 所 : ミャンマー王国(ヤンゴン)、ベトナム社会主義共和国(ホーチミン)

参加企業7社11名

- ・ミッション派遣事後研究会の開催

開催日 : 令和元年8月8日(木)

「ミャンマー・ベトナムミッション派遣事後研究会」の開催

参加企業 5 社 6 名

・ハノイミッションの実施（神奈川県主催イベントへの参加）

期 間：令和元年 1 月 1 6 日（土）～2 1 日（木）

場 所：ベトナム社会主義共和国（ハノイ）

参加企業 5 社 8 名



製品 P R を行う分析屋：廣川社長



足道（藤沢市）の製品を試着する黒岩知事

b. 海外事業展開に関する相談業務

海外事業展開に関する市内企業からの相談について、ジェトロや神奈川県等の支援機関への橋渡し支援を中心に対応を行った。

相談件数 20 件

③主な成果

ア. 市内企業の㈱イージーディフェンスがベトナム企業と開発した「i L u T o n」の開発がほぼ終了し、各メディア等で掲載されることとなった。

また同社は以下の契約や特許の手続きを行った。

- ・日本マイクロソフト社とのパートナー契約締結
- ・ソフトバンクなど国内大手卸業者との基本契約締結
- ・i L u T o n のビジネスモデルが評価され、「かながわビジネスオーディション 2 0 2 0」のファイナリストとなった。

イ. 本年度のミッションに参加した㈱鈴機商事が令和 2 年度より東南アジア人材を採用することが内定した。

（藤沢市からの負担金事業）

（7）コミュニティビジネス支援事業（定款第4条第2号及び第3号）

①目 的

地域社会の課題解決に向けて、市民、N P O、企業など、様々な主体が協力しながらビジネスの手法を活用して取り組むコミュニティビジネス（C B）を推進し、地域における新たな起業や雇用の創出等を通じた地域活性化を目的とする。

②事業内容

平成 2 1 年度からコミュニティビジネスに特化した事業を展開し、セミナー、C B 事例発表会等を開催するとともに、C B 事業者にとって、他事業者との連携は相互に効果をもたらすことから、今年度も事業者ネットワーク交流会を開催した。

a. C B 支援担当者会議・勉強会等への参加

（a）コミュニティビジネスシンポジウム

開催日時：令和 2 年 2 月 5 日（水）1 3 時 3 0 分～1 7 時

今後の事業展開の参考とするため、「『抜け組』と『残り組』がつくる地域ブランド～古くて新しいコミュニティビジネスのかたち～」をテーマとしたシンポジウムに参加した。

b. セミナーの開催 1 回

（a）「コミュニティビジネスセミナー～専門家・支援担当者により事業化・成功への秘訣～」

開催日：令和元年 1 0 月 8 日（火）、1 5 日（火）

参加者：9 名

c. 市内民間団体と「女性の働き方応援フェスタ i n 湘南」と題した共同イベント「SWAN（Shonan Woman Active Nation）」を開催（セミナー・事例発表会・ネットワーク交流会併催）

＊新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

d. C B経営相談 13件（うち専門家診断 1件）

③主な成果

C Bの有用性を内外にPRし、発展へと結びつけ、地域課題解決に向けたビジネスを実施する事業者の発掘・育成に努めた。

（藤沢市からの負担金事業）

（8）ロボット産業に対する参入支援・人材育成事業（定款第4条第2号及び第3号）

①目的

介護ロボット等生活支援ロボットに関する普及啓発、体験学習等による人材育成を推進、さらに市内企業によるロボット関連製品開発などを支援する。

②事業内容

藤沢市・藤沢商工会議所、当財団の主催で「ふじさわロボットフォーラム」、「藤沢ロボット産業研究会」「少年少女ロボットセミナー」を開催し、ロボット産業に対する参入支援や人材育成等を行った。

a. 少年少女ロボットセミナー in 藤沢

芝浦工業大学と連携し、ロボットについて「学ぶ」「作る」「競う」をテーマにセミナーを実施した。子供たちが自ら製作することでモノづくりの楽しさと素晴らしさ、ロボットを身近に感じ、ロボットと共生する未来を考える機会を提供した。ロボットリテラシーの醸成と普及啓発の推進を図った。

開催日時：令和元年8月6日（火）・20日（火）10時～17時

開催場所：藤沢商工会館 6階 多目的ホール

内 容：（a）令和元年8月6日はロボットづくりのほか、さがみロボット産業特区特別賞、デザインコンテスト、競技大会の説明を行った。

（b）令和元年8月20日は芝浦工業大学工学部機械制御システム学科 教授 長谷川 浩志 氏による「ロボットについて」と題し講演を行った。また、競技大会終了後、さがみロボット産業特区特別賞、デザインコンテスト、競技大会の表彰を行った。

※中学生、上位2名と小学生、上位8名は全国大会に出場した。



b. 藤沢ロボット産業研究会（全5回）

ロボット技術とビジネスニーズをテーマに、ロボット産業への参入課題や今後の展開を検討する場として研究会を開催した。全5回を開催予定であったが、第3回、第4回、第5回は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となった。

（a）第1回

開催日時：令和2年1月22日（水）15時30分～17時30分

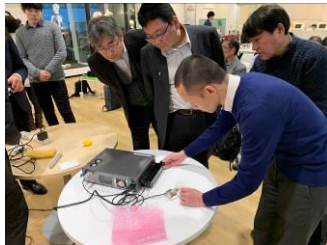
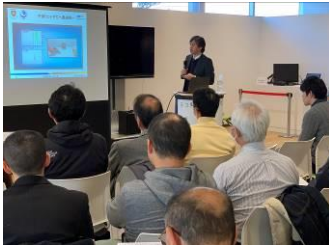
開催場所：ロボテラス

テーマ：「感触を伝える力触覚ロボット」

登壇者：横浜国立大学准教授 神奈川県立産業技術総合研究所「力を感じる医療・福祉介護次世代ロボットプロジェクト」プロジェクトリーダー 下野 誠通 氏

内 容：力触覚ロボットの実演及び参加者によるロボットの使用体験を行った他、参加企業同士のビジネスマッチングを目的とした交流会を行った。

- (b) 第2回
開催日時：令和2年2月12日（水）15時30分～17時30分
開催場所：ロボテラス
テーマ：「ドローンビジネスの現状と可能性」
登壇者：(株) JDRONE 代表取締役社長 酒井 哲広 氏
内 容：航空法規制対象外で屋外使用可能な最新ドローンの操縦体験を行った他、参加企業同士のビジネスマッチングを目的とした交流会を行った。
- (c) 第3回（中止）
開催日時：令和2年2月26日（水）15時30分～17時30分
開催場所：ロボテラス
テーマ：「AIによる画像認識の最前線」
登壇者：(株) アドダイス 代表取締役 伊東 大輔 氏
- (d) 第4回（中止）
開催日時：令和2年3月11日（水）15時30分～17時30分
開催場所：ロボテラス
テーマ：「ロボットアームをビジネスに活かす」
登壇者：(株) アフレル H I T e c h ソリューションリーダー 春木 賢仁 氏
- (e) 第5回（中止）
開催日時：令和2年3月25日（水）15時30分～17時30分
開催場所：ロボテラス
テーマ：「ロボットデザイン体験設計の重要性」
登壇者：(株) ホロンクリエイト 代表取締役 高橋 克実 氏



c. ふじさわロボットフォーラム

藤沢市名誉市民に選ばれた吉野 彰氏の2019年ノーベル化学賞の受賞記念特別講演として開催した。30年以上に亘る研究開発と実用化を経て、多くのロボットやモビリティにリチウムイオン電池が活用されている現在、そこから予測される社会について講演をいただいた。また、講演に先立ち、名誉市民顕彰式を行った。

開催日時：令和2年1月30日（木）10時～12時

開催場所：藤沢市民会館大ホール

(a) 吉野彰氏 藤沢市名誉市民顕彰式

(b) ロボットフォーラム特別講演「リチウムイオン電池から考える未来社会」
旭化成（株） 名誉フェロー 吉野 彰 氏



講演ポスター



講演中の吉野氏



来場者との記念撮影



記念品の贈呈

③主な成果

a. 少年少女ロボットセミナー i n 藤沢

参加者数：84名（藤沢市在住の小学4年生～中学3年生対象）

b. 藤沢ロボット産業研究会

第1回：参加者数：22名

第2回：参加者数：26名

第3回（中止）：申込者数：36名（2月20日時点）

第4回（中止）：申込者数：27名（2月20日時点）

第5回（中止）：申込者数：25名（2月20日時点）

c. ふじさわロボットフォーラム

応募総数：3,371名

《内訳》

・WEBフォーラム

合計：1,911名（市内：1,667名 市外：244名）

・ハガキ

合計：1,460名（市内：1,173名 市外：287名）

来場者数：約1,100名

（藤沢市からの負担金事業）

(9) 生活支援ロボット普及啓発等推進事業（定款第4条第2号、第3号及び第13号）

(9)－1. 生活支援ロボット普及啓発推進事業

①目 的

藤沢市が政策的に実施する「藤沢市ロボット未来社会推進プロジェクト」の中心的な取組の一つである生活支援ロボットの普及啓発等（常設展示、普及啓発、導入指導、人材育成、観光誘客、特区活用）を、「さがみロボット産業特区」の関連施設として市内に整備された「ロボテラス」を拠点とし実施することにより、ロボット産業の振興を通じ、地域経済の活性化を図るとともに、今後の超高齢社会の進展や人口減少に伴い発生する社会的課題に対応するためのロボットの活用を促進する。

②事業内容

「ロボットといえば藤沢」といわれるようなロボット活用の先進都市を目指す藤沢市独自の先導的な事業として、「ロボットの常設展示」、「ロボットの普及啓発」、「ロボット関連の各種セミナー」、「ロボットの導入指導・人材の育成」を行う。また、国内外からの施設見学や、周辺施設との相互連携による地域の活性化や、特区制度による国・県の取組との連携促進を図った。

a. 専門セミナーの開催

(a) 「おやこ d e プログラミング体験教室」

開催日時：令和元年7月27日（土）10時～12時

場 所：ロボテラス

講 師：アリー 向井 氏

内 容：プログラミングを経験したことのない小学生向けに、プログラミングソフト「ビスケット」を使用して簡単なプログラミング体験教室を夏休み親子講座として実施した。

(b) 「ものづくり技術力がささえる ロボットと共生する社会」

開催日時：令和元年8月2日（金）15時30分～17時

場 所：ロボテラス

講 師：(株)イクシス代表取締役 C o o C E O 兼 C F O 山崎 文敬 氏

内 容：ロボットで社会の安全・安心の実現を目指すために求められることは何か。をテーマに開発、製造の観点から講演を行った。

(c) 「誤解だらけの人工知能 ディープラーニングの限界と可能性」

開催日時：令和元年12月11日（水）15時～17時20分

場 所：ロボテラス

講 師：Shannon Lab (株) 代表取締役 田中 潤氏

内 容：「AIを使う場合にどのように導入すればよいのか」、「人工知能とは何か?」、「人工知能をビジネスで活用するには」など、AIの基礎から理解できるセミナーを開催した。

b. 周辺施設との連携事業

(a) 「2019 藤沢産業フェスタ」 出展

開催日時：令和元年5月25日（土）～26日（日）

場 所：秩父宮記念体育館

内 容：「2019 ふじさわ産業フェスタ」に参加。ロボテラスの周知及び生活支援ロボットを体験してもらうために展示を実施した。

(b) 「過去・現代・未来 時空を旅する3館スタンプラリー」

開催日時：令和元年8月14日（水）～24日（土）

場 所：ロボテラス他

内 容：ロボテラス周辺の藤澤浮世絵館、アートスペースとの連携により、各施設のPRとして、クイズラリー（スタンプラリー）を実施した。

(c) 明治公民館「第42回 明治地区ふるさとまつり」

開催日時：令和元年10月19日（土）～20日（日）10時～15時

場 所：明治市民センター

内 容：子どもから大人まで楽しめる「明治地区ふるさとまつり」に参加。ロボテラスを周知するとともに地域活性化の一環としてロボット展示を実施した。

来場者数：490名（ロボット展示ブース来場者）



c. 企画展の開催

「ドローン体験イベント」開催

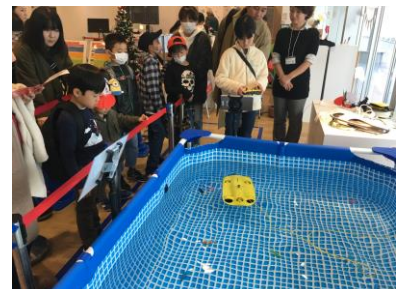
開催日時：令和元年12月7日（土）～8日（日）

場 所：ロボテラス

内 容：神奈川県ロボタウンイベント開催に合わせ、期間中ロボテラス内にて各種ドローン体験イベントとして企画展を実施した。

①水中ドローン体験（協力：コヤワタオフィス）

②陸のドローン体験（協力：ロボット遊園地）



d. 藤沢市役所における体験展示

開催日時：令和2年2月3日（月）～7日（金）10時～16時

場 所：藤沢市役所1階 プロムナード内

内 容：ロボテラスを周知する一環として、ロボテラスの展示ロボットに触れて体験する展示会を実施した。

③主な成果

a. ロボット展示企業数 48企業

b. ロボテラス来場者数 8,731名

c. 専門セミナーの開催

(a)「おやこdeプログラミング体験教室」 参加者数 29名

(b)「ものづくり技術力がささえる ロボットと共生する社会」 参加者数 30名

(c)「誤解だらけの人工知能 ディープラーニングの限界と可能性」 参加者数 33名

d. 周辺施設との連携事業

(a)「2019 藤沢産業フェスタ」出展 来場者数 469名

(b)「過去・現代・未来 時空を旅する3館スタンプラリー」 来場者数 216名

(c) 明治公民館「第42回 明治地区ふるさとまつり」来場者数490名（2日間合計）

e. 企画展の開催

「ドローン体験イベント」 来場者数：1,643名（2日間合計）

f. 藤沢市役所における体験展示 来場者数：649名

（藤沢市からの負担金事業）

(9)－2. ロボット体験施設湘南会場設置・運営事業

①目 的

「さがみロボット産業特区」の目指す「ロボットと共生する社会の実現」に向けた取組の一環として、生活支援ロボットの実用化と普及を進めていくため、実際のユーザーが生活空間に近い形でロボットに触れ、具体的な活用のイメージや有効性を実感できるような機会・場を提供する。

②事業内容

「かながわロボタウン」のプロジェクトエリア内にある生活支援ロボットの展示ショールームである「ロボテラス」に生活空間に近い形でロボットを体験できる「ロボット体験施設」を設置し、その運営を行った。

設置にあたっては、リビング、ダイニング、寝室など、実際の暮らしに溶け込んだ形で、様々な生活支援ロボットを設置し、来場者に体験してもらうとともに、「生活支援ロボットのある暮らし」やロボットとの共生をイメージできるようなパネル、パンフレットを配置する。

さらに、ロボット開発企業等がマーケティングや製品改良、販売促進活用できるよう、来場者アンケートを実施した。

a. 企画展の開催

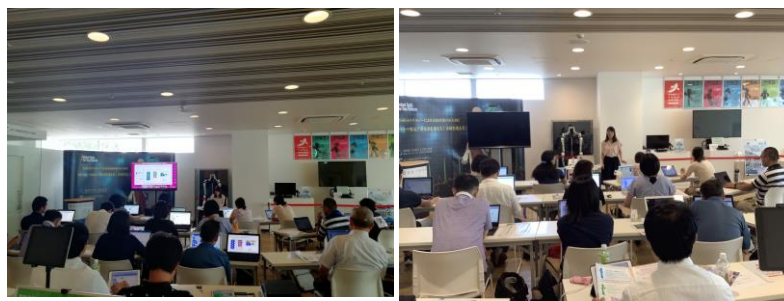
(a) 「小学校先生向けプログラミング講座」

開催日時：令和元年8月26日（月）13時～16時45分

場 所：ロボテラス

講 師：アリー 向井 氏

内 容：令和2年度より小学校でプログラミング教育が必修化される予定であるが、プログラミングについて経験の少ない先生向けに、プログラミング教室はどんなものかを体験してもらうために、プログラミングソフト「スクラッチ」を使用して、先生向けのプログラミング体験講座を開催した。



(b) 「親子でプログラミング操縦体験」

開催日時：令和元年12月7日（土）～8日（日）10時～16時

場 所：ロボテラス

講 師：慶應義塾大学SFC研究所 ドローン社会共創コンソーシアム
原田 久美子氏

内 容：神奈川県ロボタウンイベントに合わせて、ロボットを身近に感じる機会を、ドローンを通して提供するイベントとして、親子で動きを考え、その動作をドローンにプログラミングして飛ばすドローン講座を開催した。



③主な成果

- a. ロボット展示企業数 21企業
- b. 来場者数 3,979名
- c. 企画展の開催
 - (a) 「小学校先生向けプログラミング講座」 来場者数 17名
 - (b) 「親子でプログラミング操縦体験」 参加者数 78組156人

(神奈川県からの受託事業)

(9)ー3. ロボット共生社会推進事業

①目的

神奈川県では、「さがみロボット産業特区」を中心に、「ロボットと共生する社会」の実現を目指し、ロボットと共生する未来の姿を実感できるようなモデル空間「かながわロボタウン」を藤沢市辻堂駅周辺で展開している。

その取り組みの一つとして、街中において活躍するロボットのトライアルや実証実験等を促進することで、市民等がロボットの活躍の様子を見たり、体験することで、その効果を実感できるモデル空間づくりを進め、ロボットを導入するメリットの「見える化」を推進する。

②事業内容

「かながわロボタウン（辻堂駅周辺）」の街中において活躍が期待されるロボット(商業施設や介護・医療関連施設、公共空間等において活用できるロボットで、既に実用化・商品化されているもの又は2020年までに実用化・商品化見込みであること)のトライアルや実証実験等の具体的な活用計画である「ロボット導入等推進プラン」を神奈川県が広く公募し、採択されたプランの実証実験・トライアルの円滑な実施に向けた各種支援を行うとともに、「かながわロボタウン」の推進組織である「かながわロボタウン推進プロジェクト」の会議事務を行った。

- a. 実証実験・トライアル実施に係る事務手続きの支援
- b. 実証実験等に協力するモニターとの調整や新規施設の開拓・助言・情報提供等の支援
- c. 安全対策を含む事前の準備支援(保険加入・各種申請等)
- d. 広報用素材の作成(WE Bコンテンツ・動画等)
- e. トライアルや実証実験等に要した経費の支払事務
- f. 「かながわロボタウン推進プロジェクト」の会議事務等

③主な成果

- a. 第1回「かながわロボタウン」推進プロジェクトの開催
- b. 公募型5件、地域型5件 合計10件を選定
- c. 10件の選定のうち9件の実証実験の実施
- d. 実証実験9件の動画作成
- e. 報告書の作成

*新型コロナウイルス感染拡大防止のため、最終報告会議について書面による報告を行った。

(神奈川県からの受託事業)

2. 産業支援受託事業

(1) 藤沢市大学連携型起業家育成施設支援事業（定款第4条第3号）

①目的

大学発のシーズの事業化など、大学と連携して新事業に取り組む起業家や事業者を支援し、育成企業の市内定着を目指す。

②事業内容

(独)中小企業基盤整備機構が慶應義塾大学、神奈川県、藤沢市と連携して運営する大学連携型起業家育成施設「慶應藤沢イノベーションビレッジ(SFC-IV)」にインキュベーションマネージャー(IM)及び事務員(臨時職員)を派遣し、経営、財務、人材、販路開拓などに関して、入居者に対する総合的な支援を行うとともに、施設退去後のフォローアップを行った。

③主な成果

- a. 相談対応 592件
 - b. 市内定着企業数 1件
 - c. 公的助成金等獲得 1件
- (藤沢市からの受託事業)

(2) 藤沢市中小企業融資制度運営事業(定款第4条第12号)

①目的

市内中小企業の振興と経営の安定を図り、地域経済の発展と活性化に寄与する。

②事業内容

a. 藤沢市中小企業融資制度の受付業務

区 分	新規申請		新規貸付		貸付残	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
中小企業支援資金 *貸付利率年2.1%以内	102件	1,194,650千円	91件	1,025,850千円	470件	3,339,374千円
景気対策特別資金 *貸付利率年1.4%以内	29件	292,500千円	29件	269,500千円	195件	903,440千円
小規模企業緊急資金 *貸付利率年1.8%以内	46件	157,482千円	40件	133,980千円	169件	300,630千円
雇用安定対策特別資金 *貸付利率年1.1%以内	2件	35,000千円	2件	35,000千円	4件	32,235千円
災害復旧資金 ※令和2年新型コロナウイルス 感染症の発生に起因 *貸付利率年1.6%以内	37件	276,500千円	9件	76,000千円	9件	75,958千円
合 計	216件	1,956,132千円	171件	1,540,330千円	847件	4,651,637千円

(出典：令和元年度藤沢市中小企業融資制度業務委託 藤沢市中小企業制度融資月例報告書3月度より)

- b. 中小企業融資制度利子補給及び信用保証料補助の受付・審査業務を実施した。
- c. 中小企業信用保険法に基づくセーフティネット保証認定業務を実施した。
認定件数 ・ 5号認定 20件
・ 4号認定 117件(令和2年新型コロナウイルス感染症の発生に起因)
・ 危機関連 15件(令和2年新型コロナウイルス感染症の発生に起因)
- d. 藤沢市住宅・店舗等リフォーム融資利子補助の相談受付・審査業務 5件
(藤沢市から受託事業)

(3) 地域景気動向調査事業(定款第4条第4号)

①目的

藤沢市域の景気動向と企業ニーズを的確に把握し、行政の経済施策と市内企業の事業展開の指針とする。

②事業内容

年2回(9月期、3月期)、市内企業350社を対象に調査票を発送し、回収・集計・分析を行い、その結果を報告する。規定の調査項目に加え、適時なテーマ設定による設問を追加して調査を行うとともに、調査票回収と並行して市内企業20社にヒアリング調査を実施した。

さらに20社のヒアリング先に加え、別途市内企業(70社)を訪問し、景況や事業展開におけるニーズ等を調査し、その結果を報告した。

a. 調査対象

4業種(製造業・建設業・サービス業・小売り卸業)、350社への書類調査に加え、延べ90社の企業動向を個別にヒアリング

- b. 調査回数
第77回 令和元年9月（4月～9月）
第78回 令和2年3月（10月～3月）
- c. 調査結果
藤沢市公式ホームページにて公表

③主な成果

既存企業の実態や企業ニーズおよび動向を調査により把握し、支援の方策検討および実行材料とすることができた。

回収率 第77回 44.3%
回収率 第78回 44.9%

（藤沢市からの受託事業）

（４）インキュベーションマネジャー（IM）研修事業（定款第4条第2号）

①目的

インキュベーションマネジャー（IM）養成機関から研修生を受け入れて実地研修を行うことにより、財団職員の起業支援に関するスキルアップとIMのネットワークづくりを行う。

②事業内容

（一社）JBIA主催のIM養成研修の現地研修機関に登録し、研修生を受け入れて実地研修を行った。

a. 研修の受入

これまで培った財団の企業支援等に関するノウハウを伝えた。

令和元年9月12日（木）～13日（金） 3名

令和元年9月19日（木）～20日（金） 2名

b. IMの登録

登録人数 7人

③主な成果

全国各地より集まるIM研修生との交流を基に、IMの広域的な連携を構築したことで、企業支援における支援の選択肢を増加させた。

（（一社）JBIAからの受託事業）

II. 湘南勤労者福祉サービスセンター事業

1. 湘南勤労者福祉サービスセンター事業（負担金事業）



＜サービスセンターの概要及び会員数目標＞

①目的

中小企業が独自に行うことが難しい福利厚生事業を藤沢市、鎌倉市及び茅ヶ崎市の3市広域事業として実施し、3市の中小企業の勤労者及び事業主の福祉向上と企業の経営安定を図る。

②会員数目標

12,480名（藤沢市7,350名 鎌倉市3,100名 茅ヶ崎市2,030名）

- a. 加入促進専務員及びテレマーケティングによる加入促進活動の実施
- b. 未加入事業所紹介キャンペーンの実施
- c. 財団のネットワーク活用
- d. 商工会議所等との連携

③加入対象とメリット

藤沢市、鎌倉市及び茅ヶ崎市の事業所で常時雇用する従業員300名以下の事業主と従業員を対象に、ひとり月額500円の会費で福利厚生事業を実施する。

- a. 事業主…福利厚生の充実と企業の発展、永年勤続の奨励、従業員の確保、税制面の優遇等
- b. 従業員…各種慶弔給付の支給、低廉での福利厚生事業の参加、割引施設の利用等

④加入状況

区 分	全 体	藤沢市	鎌倉市	茅ヶ崎市
企業数（件）	2,151	1,452	467	232
期首	2,187	1,495	470	222
増 減	▲36	▲43	▲3	10
会員数（名）	11,632	6,989	2,928	1,715
期首	11,805	7,156	2,958	1,691
増 減	▲173	▲167	▲30	24

（１）勤労者等の生活安定に関する事業（定款第４条第７号）

①目 的

在職中に安心して生活できる環境づくりのための事業を実施する。

②事業内容

a. 慶弔等給付金事業

結婚、出産、入学祝金、傷病見舞金、死亡弔慰金等の各種慶弔金及び永年勤続報奨金の給付を行った。

b. あっせん事業

（a）生活資金（中央労働金庫、湘南信用金庫）

（b）火災共済等（全労済）

③主な成果

慶弔給付金支給状況

給付事由	件数	給付金額	給付事由	件数	給付金額
結婚祝金	131	2,620,000	傷病見舞金 60 日	18	270,000
結婚記念祝金 25 周年	120	2,400,000	傷病見舞金 90 日	37	1,110,000
結婚記念祝金 50 周年	69	3,450,000	死亡弔慰金会員	50	1,500,000
出産祝金	166	1,660,000	死亡弔慰金会員以外	322	3,220,000
入学祝金（小学校）	191	955,000	永年勤続報奨金 5 年	339	1,695,000
入学祝金（中学校）	239	1,195,000	永年勤続報奨金 10 年	144	1,440,000
古希祝金	94	1,880,000	永年勤続報奨金 20 年	93	1,860,000
傷病見舞金 30 日	18	90,000	合 計	2,031	25,345,000
			前年度実績	2,391	28,085,000

（２）勤労者等の健康維持増進に関する事業（定款第４条第８号）

①目 的

健康を確保して、安心して働くことのできる職場環境の実現に寄与するため、健康診断、人間ドックへの助成等、健康の維持増進に関する事業を実施する。

②事業内容

a. 健康診断、人間ドック助成

藤沢市保健医療センター他 15 医療施設と協定契約を締結し、健康診断や人間ドックを受診する会員等に助成金を支給した。

b. 健康の維持増進

SUP（スタンドアップパドルボード）教室やハイキングの実施、食育講座の開催、スポーツクラブの法人会員利用などを実施した。

③主な成果

a. 健康診断、人間ドック助成

事 業 名	場 所	申請人数
人間ドック利用補助	各指定医療機関（16 施設）	298
一般健康診断利用補助	各指定医療機関（13 施設）	869
合 計		1,167
前年度 人間ドック利用補助	各指定医療機関（16 施設）	281

前年度 一般健康診断利用補助	各指定医療機関（13 施設）	861
合 計		1, 142

b. 健康の維持増進

	実施日	事業内容	人数
1	通年	ダンロップスポーツクラブ法人会員利用	854
2	4 月 14 日・21 日	藤沢ジャンボゴルフ・ゴルフレッスン会	38
3	6 月 2 日・4 日	初夏の散策 二宮ぶら〜りウォーク	58
4	6 月 16 日	Sea Side YOGA 教室	16
5	7 月 20 日〜21 日	SUP 教室	27
6	9 月 21 日	キッズアスリート食育講座	12
7	9 月 21 日	美ボディ栄養講座	12
8	9 月 27 日・28 日・ 10 月 6 日	ハンモックヨガ体験教室	23
9	11 月 16 日〜17 日	第 21 回 城下町おだわらツデーマーチ	12
10	2 月 16 日・18 日	春に♡ ウキウキ！三浦海岸の河津桜とイチゴ狩り散策	40
合 計			1, 092
前年度合計（9 事業）			1, 284

（3）勤労者等の老後生活の安定に関する事業（定款第 4 条第 9 号）

①目 的

豊かで充実した退職後の生活を送るため、老後関連講座の実施や有益な情報提供、年金共済制度等のあっせん事業及び退職金共済事業を実施する。

②事業内容

a. 講座、あっせん事業

医療保障セミナーや年金セミナー、資産運用講座などを実施した。

b. 退職金共済制度のあっせん

中小企業退職金共済、小規模企業共済のあっせんを実施した。

c. 退職金共済事業（積立金） ＊旧藤沢市勤労者福祉サービスセンター独自事業

1 口 8 0 0 円〜最高 5 口 4, 0 0 0 円の積立（任意）

ただし、平成 1 7 年 5 月で新規取り扱いを中止。

（a）福祉年金 満 6 0 才に達し、脱退したとき、年金を 1 0 年間支給した。

（b）脱退一時金 福祉年金を受ける前に脱退又は、福祉年金を選択しないときに支給した。

（c）遺族一時金 会員が死亡した場合に遺族に支給した。

（d）退職慰労金 退職金共済事業に加入して 5 年を超えて脱退したときに支給した。

③主な成果

a. 講座、あっせん事業

	実施日	事業内容	人数
1	3 月 15 日	台風や地震などから住宅を守るための保証とは	中止＊
合 計			中止＊
前年度合計（1 事業）			14

＊新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

b. 退職金共済制度のあっせん

退職金共済事業 給付状況（単位：円）

給付事由	件数	給付金額
福祉年金	2	464, 175
脱退一時金	79	86, 008, 944
遺族一時金	8	5, 918, 561
退職慰労金	86	18, 202, 000

(4) 勤労者等の自己啓発、余暇活動に関する事業（定款第4条第10号）

①目的

生涯にわたり学び、学習の活動を続けていくことを支援するため、各種教養講座を実施する。
また、仕事と生活を両立させ、相乗効果で生活向上を目指す「ワーク・ライフ・バランス」を基調とした家族を含めた余暇の有効活用を図るため、安価で参加しやすい事業を実施する。

②事業内容

a. 各種セミナー・教室

ぬかみそ教室、ビーチサンダル手彫り教室、湘南モノレール車両基地見学会等を実施した。

b. レクリエーション

日帰りバスツアー、ソフトボール大会、ジャガイモ掘りとトウモロコシ狩り体験等を実施した。

c. 観劇・観戦入場券割引あっせん

スポーツ観戦入場券のあっせん、映画チケットのあっせん、各種文化展チケットあっせん等を実施した。

d. テーマパーク・果樹園等割引利用

東京ディズニーリゾート・コーポレートプログラム利用券、トマトなどの果樹園、温泉入浴券及び水族館入館券などの割引を実施した。

e. 食事チケット割引あっせん

藤沢、鎌倉、茅ヶ崎の地元店舗やホテルランチチケット等の食事券あっせん等を実施した。

f. 保養施設宿泊助成

各種契約保養施設等の利用者に対し宿泊料の一部助成を行った。

（会員：1泊につき2,000円 同居家族：1泊につき500円）※年間3泊限度

g. 公共施設利用補助

県営プール等の公共施設利用者に対して利用料の一部助成を実施した。

h. 共同事業

（一社）全国中小企業勤労者福祉サービスセンターや県内サービスセンター等と連携し、「地引網」「ゴルフコンペ」「婚活事業」などのレクリエーション事業、新江ノ島水族館等のテーマパークチケットの共同仕入れなど、スケールメリットを活かした事業を実施した。

③主な成果

a. 各種セミナー・教室

	実施日	事業内容	人数
1	6月15日	絶品！ぬかみそ作り教室	42
2	7月14日	茅ヶ崎ビーチサンダル手彫り教室	30
3	8月10日	湘南モノレール車両基地見学会	80
4	8月21日	玉露のひとりちや講座	25
5	9月20日	ビールがもっと美味しくなるセミナー	36
6	12月8日	プリザーブドフラワー教室	35
7	2月1日	セルフネイル ワークショップ	18
8	3月8日	エディブルフラワーの寄せ植え教室	中止*
合 計			266
前年度合計（10事業）			398

*新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

b. レクリエーション

	実施日	事業内容	人数
1	通年	クラブツーリズム日帰りバスツアー等利用補助券	49
2	5月19日	キス釣り大会 in 江の島	75
3	5月22日	アジ五目釣り	21
4	5月25日～26日	憧れの上高地に泊まる 新緑の松本・上高地への旅	40
5	6月9日	5種さくらんぼ狩り食べ比べと信玄餅包装体験・水耕栽培の春菊狩りバスツアー	46

6	7月6日～7月9日	ジャガイモ掘りとトウモロコシ狩り体験	636
7	9月8日	しおかぜ湘南 ソフトボール大会	140
8	9月14日	特別映画鑑賞会 「ライオン・キング」	390
9	10月19日・20日・21日・22日	サツマイモ&落花生掘り体験	343
10	11月17日	徳明園の紅葉とこだわりの豆腐料理・リンゴ狩りバスツアー	49
11	11月10日	アマダイ五目釣り	50
12	11月20日	イナダ五目釣り	25
13	12月1日	東京ディズニーランド パーク・ファン・パーティー	754
14	1月26日	春の秩父路 絶景の三十槌の氷柱といちご狩りバスツアー	75
15	1月26日	しおかぜ湘南 新春ボウリング大会	41
16	3月20日	L T 五目釣り	荒天中止
合 計			2,734
前年度合計 (19事業)			3,964

c. 観劇・観戦入場券等割引あつせん

	実施日	事業内容	枚数
1	4月1日～	図書カードNEXT 3,000円券	500
2	4月2日・14日・27日・5月25日・26日	プロ野球東京ドーム 巨人公式戦観戦プラン	163
3	4月13日	2019年 春巡業 第27回大相撲藤沢場所	27
4	4月14日	劇団四季ミュージカル「ライオン・キング」	40
5	4月23日	純烈コンサートツアー2019	22
6	5月3日～6月2日	特別展「美を紡ぐ 日本美術の名品一雪舟、永徳から光琳、北斎まで」	61
7	5月26日・7月13日	横浜F・マリノス「バックアッパーゾーン（自由席）」特別観戦チケット	84
8	6月1日～	神奈川県 ご当地QUOカード	500
9	6月7日	大黒摩季 コンサートチケット	26
10	6月8日	舞台「海辺のカフカ」	21
11	7月1日～12月31日	109シネマズ共通チケット（前期）	3,524
12	7月7日	神奈川フィルハーモニー管弦楽団 アフタヌーン名曲コンサート	19
13	7月9日～9月16日	特別展「三国志」	84
14	7月13日～10月14日	恐竜博2019	258
15	7月14日・20日	ミュージカル「王様と私」	20
16	7月19日	野村万作萬斎 狂言の現在2019	30
17	7月27日・28日 8月3日・4日	2019国立ポリショイサーカス 横浜公演	55
18	7月28日	真夏の湘南 DISCO NIGHT 14周年	13
19	7月28日・8月24日	劇団四季ミュージカル「アラジン」	60
20	8月1日～	吉野家プリカ（3,000円券）	102
21	8月1日～	ミスタードーナツ 500円商品券	1,000
22	8月2日・4日	ブロードウェイ・ミュージカル「ピーターパン」	15
23	8月16日・17日	ディズニー・オン・アイス LIVE YOUR DREAMS	80
24	8月31日	平原綾香 CONCERT TOUR 2019	27
25	9月14日・15日	FIVB ワールドカップバレーボール2019 女子横浜大会観戦チケット	58
26	10月1日～	すかいらーくご優待券 1,000円券	403
27	10月1日～	KFC カード相当額 3,000円分	254

28	10月4日	岸谷香 KAORI PARADISE 2019	10
29	10月5日	加山雄三コンサートツアー2019-20 START	9
30	10月5日	ミュージカル「ラ・マンチャの男」	12
31	10月12日	「おかあさんといっしょ」ガラピコぷ〜がやってきた！！	116
32	10月13日	ビートルズの歴史を体感できる再現コンサート 「LET IT BE 〜レット・イット・ビー〜」	16
33	10月14日～11月24日	御即位記念特別展 「正倉院の世界 皇室がまもり伝えた美」	139
34	10月26日	石丸幹二×2つのだたかし「歌のマルシェへようこそ」 ーリュートとつむぐ歌と詩の世界	13
35	11月2日～2月24日	特別展ミイラ ～「永遠の命」を求めて	127
36	11月9日	第五回鎌倉笑輪会 落語の家の若旦那	29
37	11月16日	新日本プロレス WORLD TAG LEAGUE 2019 藤沢市愛の輪福祉基金チャリティ 藤沢大会	49
38	12月1日～	こども商品券セット	195
39	12月1日～	ハーゲンダッツ ギフト券	747
40	12月7日	横浜F・マリノス「2019 最終節 バックアップゾーン (自由席)」特別観戦チケット	48
41	12月15日	親子のためのクラシックコンサート 「音楽の絵本」～プラス★サンタ～	38
42	12月15日・22日	12月歌舞伎公演 「近江源氏先陣館」-盛綱陣屋-「蝙蝠の安さん」	18
43	12月21日	ミュージカル「スクルー〜クリスマス・キャロル〜」	33
44	12月21日	だいすけお兄さんの世界迷作劇場 パート3 2019-20	21
45	1月1日～6月30日	109 シネマズ共通チケット (後期)	3,093
46	1月1日～	図書カードNEXT 3,000円券	672
47	1月1日～	神奈川県ご当地QUOカード (500円券×2枚セット)	502
48	1月5日	三遊亭円楽・林家たい平 新春落語名人会	86
49	1月8日	ローマ・イタリア管弦楽団「ローマの休日」 全編上映ライブ・コンサート	23
50	1月15日～3月8日	日本書紀成立1300年 特別展「出雲と大和」	29
51	1月25日	スター☆トゥインクルプリキュアドリームステージ	13
52	1月26日	財津和夫コンサート2020 with 姫野達也 ～All I z z Well～	18
53	2月8日	ブロードウェイ・ミュージカル「ドリームガールズ」	16
54	2月16日	劇団四季ミュージカル『ライオン・キング』	30
55	2月23日	世良公則 KNOCK KNOCK 2020 with 神本宗幸 feat. 渡辺美里	19
56	3月6日	野村万作萬斎 狂言の現在2020 狂言三代 特別公演	17
57	3月15日	伝統芸能 華の舞	12
58	3月15日	小曾根真 featuring No Name Horses 15th Anniversary 2020 Until We Vanish 「15×15」	中止*
59	3月13日～5月10日	特別展「法隆寺金堂壁画と百済観音」	中止*
60	3月20日・29日・31日	プロ野球 東京ドーム 巨人公式戦観戦プラン	中止*
合 計			13,596
前年度合計 (62事業)			17,231

*新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

d. テーマパーク・果樹園等割引利用

	実施日	事業内容	枚数
1	通年	東京ディズニーリゾートコーポレートプログラム利用券	3,240
2	4月1日～5月5日	津久井浜観光農園 いちご狩り割引補助券	37
3	4月1日～5月20日	すぎやまいちご園 割引補助券	287
4	4月1日～1月31日	箱根小涌園ユネッサン「パスポート前売り券」	298
5	5月7日～6月23日	落合園芸フルーツトマト割引利用券	1,378
6	6月1日～7月31日	茅ヶ崎「開工房」ブルーベリー園割引補助券	46
7	6月1日～11月30日	日帰り天然温泉 湘南台温泉らく 1日入館利用券	474
8	6月1日～3月31日	「よみうりランドワンデーパス」特別前売券	575
9	6月1日～3月31日	東武動物公園ハッピーフリーパス	410
10	7月6日～9月16日	大磯ロングビーチ割引利用券	313
11	7月13日～9月8日	県立辻堂海浜公園ジャンボプール割引利用券	1,540
12	7月21日～8月30日	宮原観光農園 ブルーベリー割引利用券	331
13	8月1日～6月30日	箱根湯寮 本殿「湯楽庵」利用券	656
14	8月1日～6月30日	富士サファリパーク 前売り券	200
15	8月1日～9月20日	高橋果樹園 梨直売割引利用券	597
16	8月10日～9月23日	大下園 梨・ブドウ直売割引利用券	759
17	9月1日～	野天湯元 湯快爽快 ちがさき 入館回数券セット	933
18	10月1日～3月31日	「新江ノ島水族館」前売入場券	323
19	10月12日～11月30日	矢子みかん園利用券	924
20	11月1日～11月下旬	鈴木園 柿 もぎ取り体験割引利用券	708
21	12月1日～12月25日	クリスマスケーキ割引利用券	211
22	1月1日～	箱根小涌園ユネッサン「パスポート前売り券」	94
23	1月中旬～3月末	すぎやまいちご園 割引利用補助券	122
24	1月1日～3月31日	津久井浜観光農園割引利用補助券	112
25	3月14日～7月23日	木更津 江川海岸 潮干狩りチケット	110
26	3月14日～5月31日	サンリオピューロランド パスポート	94
24	3月下旬～9月30日	「新江ノ島水族館」前売入場券	84
合 計			14,856
前年度合計 (28 事業)			22,180

e. 食事チケット割引あっせん

	実施日	事業内容	枚数
1	4月1日～9月30日	帝国ホテル東京 「インペリアルバイキング サール」ランチ券	272
2	4月1日～9月30日	新横浜プリンスホテル 2店舗共通ランチ券	406
3	4月1日～9月30日	スペインクラブ茅ヶ崎 お食事ギフト券セット	231
4	4月1日～9月30日	あしがらの温泉「modern 湯治 おんりーゆー」 日帰り入浴+バイキングセット券	738
5	6月1日～11月30日	「MOKICHI 3店舗+蔵元料理天青」共通御食事券セット	500
6	6月1日～12月20日	DINING&BAR TABLE 9 TOKYO スイーツbuffet券	232
7	6月1日～3月31日	箱根湯本温泉「天成園」 お食事付日帰り入館券	486
8	6月14日～9月16日	ヨコハマ グランド インターコンチネンタル ホテル 「海に見えるビアガーデン “はまビア!”」	296
9	7月2日～8月31日	北鎌倉茶寮 幻菫庵「夏の懐石コース」お食事券	180
10	8月1日～1月31日	空に浮かぶカフェ「3+3 CAFE」お食事券 3,000円分セッ ト	565
11	8月1日～3月31日	ヒルトン小田原リゾート&スパ ランチ&リフレッシュプラン	985

12	8月3日～25日	鎌倉プリンスホテル「シーサイドサマーブッフェ 2019」	689
13	10月1日～3月31日	あしがらの温泉「modern 湯治 おんりーゆー」 日帰り入浴＋バイキングセット券	600
14	10月1日～3月31日	横浜ベイホテル東急「カフェ トスカ」 平日ランチブッフェ券	870
15	10月1日～3月31日	LONCAFE（ロンカフェ）2店舗共通お食事券セット	157
16	10月1日～3月31日	ヨンドン 27 周年特別記念 「韓国料理と上焼肉コース」お食事券	333
17	12月1日～5月31日	横浜ロイヤルパークホテル スカイラウンジ シリウス「スカイブッフェ」平日ランチ券	672
18	12月1日～5月31日	横浜ベイシェラトン ホテル&タワーズ 「コンパス」＋「彩龍」＋「ベイ・ビュー」共通ランチ券	653
19	12月1日～5月31日	湯本富士屋ホテル ランチブッフェ＋入浴「湯三昧プラン」	323
20	1月6日～4月30日	隠れ里車屋 食事券	822
21	2月1日～6月30日	ブッフェ&カフェ スロープサイドダイナーザクロ ランチブッフェ券	185
22	2月1日～7月31日	横浜ベイホテル東急レストラン共通チケット	507
23	2月1日～7月31日	絶景日帰り温泉 龍宮殿本館とご昼食	717
24	2月1日～9月30日	鎌倉御代川お食事券	542
合 計			11,961
前年度合計（21 事業）			14,096

f. 保養施設宿泊助成

（会員 1 泊につき 2,000 円 指定宿泊のみ同居家族 1 泊につき 500 円）※年間 3 泊限度

事業内容	申請人数		藤 沢	鎌 倉	茅 ヶ 崎
指定宿泊助成者数	1,775 名		1,433 名	204 名	138 名
	(内訳)	会 員 (1,032 名)	871 名	108 名	53 名
		同居家族 (743 名)	562 名	96 名	85 名
指定外宿泊助成者数	2,836 名		1,090 名	871 名	875 名
合 計	4,611 名		2,523 名	1,075 名	1,013 名
前年同期合計	4,373 名		2,445 名	1,104 名	824 名

g. 共同事業

	実施日	事業内容	人数
1	5月12日	9 市共同事業 鵜沼海岸地引網大会	293(585)
2	11月16日	4 市合同ゴルフコンペ	11(24)
3	12月14日	恋活パーティー&川崎工場夜景バスツアー	8(30)
4	2月15日	40 代&50 代限定！大人の恋活パーティー	13(66)
合 計			325(705)
前年度合計（4 事業）			346(909)

() は全体参加人数

h. 地区自主事業

	実施日	地区名	事業内容	実施場所	人数
1	3月1日	藤沢Ⅰ	世界一な大きさの大仏様「牛久阿弥陀大仏」と JAXA 筑波宇宙センター（スペースドーム見学） ～つくば山水亭で湯葉豆腐会席～ 筑波ハム直 営店「つくば陣屋」	茨城県	中止＊
2	3月8日	藤沢Ⅱ	いちご狩りと鋸山（千葉県）の旅	千葉県	中止＊
3	2月2日	善行	江戸時代から宿場町(例幣使街道)「蔵の街とち ぎ」と佐野観光果樹園“スカベリ”いちご狩り ～ 宇都宮「月山」豆富と湯葉の茶壺弁当 ～	栃木県	45

4	3月22日	鵜沼	東京タワー特別展望台がトップデッキツアー（体験型展望ツアー）としてグランドオープン！ 第一ホテル東京「エトワール」の世界のランチバイキングと東京オリンピック会場めぐり（車窓）	東京都	中止＊
5	10月20日	村岡	日本三名瀑のひとつ『袋田の滝』と那珂・ゆばの里静香庵での昼食と道の駅常陸大宮かわプラザ（農産物直売所）	茨城県	41
6	2月29日	片瀬	西東京の歴史さんぽ と 燈々庵の季節の懷石～高幡不動の参拝 & 江戸時代創業の石川酒造見学～	東京都	17
7	11月16日	辻堂	日本画の巨匠「川合玉堂」の作品展“玉堂美術館”と名水百選・多摩川上流“御岳溪谷”（遊歩道自由散策） 新選組土方歳三菩提寺の高幡不動尊金剛寺 ～澤乃井直営料亭“まゝごと屋”の豆腐・湯葉料理～	東京都	33
8	2月16日	明治	河津さくらまつり、三島ワサビ工場見学と三島スカイウォークの旅	静岡県	24
9	11月17日	六会	寅さんゆかりの下町情緒漂う葛飾柴又（帝釈天・参道）と豪華絢爛・国宝「迎賓館赤坂離宮」（本館・主庭見学）、歌舞伎の衣装や小道具等展示の「歌舞伎座ギャラリー」	東京都	23
10	1月26日	長後	小江戸川越とグリコ工場見学・さがみ湖イルミネーションの旅	埼玉県 神奈川県	37
11	1月19日	遠藤・御所見	サンシャイン水族館・展望台・浅草ビューホテル バイキング・お札と切手の博物館	東京都	44
12	8月3日・4日	鎌倉3地区合同	新潟県長岡2日間 長岡まつり大花火大会観覧バスツアー	新潟県	40
13	11月22日	鎌倉3地区合同	鎌倉鯉之助 葉山牛すき焼き膳&飲み放題	鎌倉市	55
14	8月10日	茅ヶ崎2地区合同	サザンビーチちがさき 花火大会 鑑賞会	茅ヶ崎市	荒天 中止
15	1月11日	茅ヶ崎2地区合同	イオンシネマ茅ヶ崎 「スター・ウォーズ9」上映会	茅ヶ崎市	185
合 計					544
前年度合計（15事業）					641

＊新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

（５）勤労者等の財産形成に関する事業（定款第４条第１１号）

①目的

在職中からの財産形成を図ることが重要であるため、ライフサイクルに対応した計画的な財産形成を行えるよう、有益な情報提供及び関連講座等を実施する。

②事業内容

貯蓄講座や投資講座、資産運用講座、家計簿講座など、財産形成に資する講座を実施した。

③事業目標

参加人数 ３０名

③主な成果

a. 財産形成に関する事業

	実施日	事業内容	人数
1	1月19日	クイズで学ぶ無料相続セミナー	12
合 計			12
前年度合計 (2事業)			45

(6) その他事業（定款第4条第13号）

①目 的

会員及び家族への情報提供のため、会報誌、ガイドブックなどの発行を積極的に実施する。

②事業内容

a. 会報誌「サービスセンターニュース（しおかぜ湘南）」の発行

4月・6月・8月・10月・12月・2月の各1日に期間限定の各種イベント事業・日帰りバス旅行、チケットあっせん、会員へのお知らせ、健康コラムなどの記事を掲載した会報誌を発行し、参加募集等を行った。

b. ガイドブックの発行

年間契約施設や人間ドック指定施設案内など常時利用可能なサービス記事などを掲載したガイドブックを年1回発行し、情報提供を行った。

c. ホームページの運営

事業内容や有意義な情報などを広く会員や家族に周知するためホームページを運営し随時情報を更新した。

③主な成果

a. 会報誌「サービスセンターニュース（しおかぜ湘南）」を発行した。

b. ガイドブックを4月に発行した。

c. ホームページの更新を行った。

d. Web事業受付システム（しおかぜ湘南Web）の運営を行った。

Web登録会員数	
平成31年4月1日現在	1,199名
令和2年3月31日現在	1,439名
増 減	240名

e. 諸会議の開催、参加

区 分		要 旨
運営協議会	第1回 4月25日	- 平成30年度湘南勤労者福祉サービスセンター事業の実施報告について - 平成31年度湘南勤労者福祉サービスセンター事業の予算について
	第2回 11月21日	- 平成30年度湘南勤労者福祉サービスセンター事業費の決算について - 令和元年度湘南勤労者福祉サービスセンター前期事業実施報告並びに後期事業実施計画について - 会費改定について（案） - 制度の一部改定について（案）
	第3回 2月20日	- 令和2年度サービスセンター事業の実施計画について - 制度一部改定（案）について - 会費改定（案）について
福利共済会総会	4月25日	- 平成30年度湘南勤労者福祉サービスセンター福利共済会会計決算の認定について - 平成31年度湘南勤労者福祉サービスセンター福利共済会会計収入支出予算について



推進員全体会議	第1回 4月25日	- 平成30年度湘南勤労者福祉サービスセンター事業の実施報告について - 平成31年度湘南勤労者福祉サービスセンター事業の実施計画および予算について - 福利共済会（決算・予算）について
	第2回 11月21日	- 平成30年度湘南勤労者福祉サービスセンター事業費の決算について - 令和元年度湘南勤労者福祉サービスセンター前期事業実施報告並びに後期事業実施計画について - 会費改定について（案） - 制度の一部改定について（案）
全国中小企業勤労者福祉サービスセンター 平成31年度定時総会		平成30年度決算及び監査報告 役員選任等 開催地：東京都港区（6/11）
全国中小企業勤労者福祉サービスセンター 業務運営研修会		基調講演と意見交換会 開催地：東京都港区（7/12）
全国中小企業勤労者福祉サービスセンター実務担当者研修会		基調講演とオープンディスカッション 開催地：東京都港区（9/13）
全国中小企業勤労者福祉サービスセンター 関東ブロック協議会	第1回 8月29日	令和元年 運営方針、課題等についての意見交換会 開催地：大和市
	実務研修会 1月24日	基調講演とグループ討議 開催地：東京都港区
全国中小企業勤労者福祉サービスセンター令和元年度東ブロック会議		全福センター加盟の東日本ブロック会議。サービスセンター経営に係る参考事例、意見交換会等 開催地：東ブロック 甲府市（10/10～11）
県内勤労者福祉共済実施都市連絡会 実務担当者会議（かもメイト）		県内の福利共済実施都市の実務担当者が集まり共同事業等の意見交換（令和元年度主幹事市：横須賀市） 開催地：横須賀市 第1回（7/19） 開催地：横須賀市 第2回（12/6）
湘南勤労者福祉SC幹事会	第1回 5月16日	湘南勤労者福祉サービスセンターからの報告について 各市からの報告について
	第2回 2月6日	湘南勤労者福祉サービスセンターからの報告について 各市からの報告について

Ⅲ. 公益目的達成受託等事業

1. 情報活用事業（ASP）

（1）コンテンツ運営管理事業（定款第4条第5号）

①目的

地域情報化に寄与するために、藤沢市の情報等をインターネット上に公開し、市民がいつでも情報を閲覧できる環境を整備する。

②事業内容

コンテンツの作成・管理等を受託して実施した。

- 広報ふじさわホームページ作成業務（藤沢市からの受託事業）
- 藤沢市立看護専門学校ホームページ作成業務（藤沢市からの受託事業）
- ふじさわ観光名産品協議会ホームページ更新業務（ふじさわ観光名産品協議会からの受託事業）

③主な成果

随時コンテンツの更新を行い、情報発信に寄与した。

2. 情報システム運営事業（ＩＳＰ）

（１）固定ＩＰ等管理運用事業（定款第4条第5号）

①目的

地域情報化に寄与するために、藤沢市関連のサーバで使用するグローバルＩＰアドレスを含む安定したインターネット環境を提供する。

②事業内容

藤沢市関連及び企業を対象にグローバルＩＰアドレスを含むインターネット接続環境を提供した。

ａ．フレッツ接続サービス

ｂ．固定ＩＰサービス、独自ドメインサービス

③主な成果

期間中、安定したインターネットサービスを提供した。

（２）サーバ・コンテンツ運営管理事業（定款第4条第5号）

①目的

地域情報化に寄与するため、サーバ運用を行うための設備を用意し、サーバ管理を希望するユーザーに対して安定した環境を提供するとともに、コンテンツを発信できる環境を構築する。

②事業内容

サーバ機器の安定的な運営・管理やコンテンツの作成・管理等を受託して実施した。

ａ．藤沢市公開用ＧＩＳサーバハウジング等業務（藤沢市からの受託事業）

ｂ．藤沢市インターネット活用業務（藤沢市からの受託事業）

ｃ．ミナパーク施設無線機器管理業務（藤沢商工会議所からの受託事業）

ｄ．藤沢市リサイクルプラザサーバ運営支援業務（ＮＰＯ法人からの受託事業）

③主な成果

期間中、安定したサーバの維持管理を行った。

3. データ入力事業

（１）情報管理データ入力事業（定款第4条第6号）

①目的

藤沢市の行政情報その他の情報管理業務を受託し、地域情報化に寄与することを目的とする。

②事業内容

藤沢市の行政情報等のデータ入力業務（納税、料金、教育、福祉、医療他）を実施した。

③主な成果

パンチ件数

藤沢市からの受託事業	846, 530件	前年度	924, 813件
その他受託（鎌倉市等）	196, 605件	合 計	4, 487件

（藤沢市からの受託事業及び他団体からの受託事業）